



第2665回 例会

2016. 12. 8

会長あいさつ



2016-2017年度 久保田 勲会長

週報 No.2037
発行 2016年 12月15日
会長 久保田 勲
幹事 樋口 雅之
副会長 藤村 作
副幹事 須田 悦正
編集責任者・
クラブ広報委員長 長沼 大策

ビジターゲスト
地区社会奉仕部門委員長
丹井亮一様(桶川RC)
地区地域社会奉仕委員会委員長
柴田 覚様(大宮南RC)

米山記念奨学生
チョウドリ・イムル君

行事予定
12月22日(例会場・時間変更)
クリスマス例会(家族例会)
パレスホテル大宮
12月29日 定款の規定により休会
2017年
1月6日 新春賀詞交歓会

みなさんこんにちは。本年度20回目の例会に参加頂きありがとうございます。今日は地区社会奉仕部門委員長の丹井様、地域社会奉仕委員長の柴田様、よろこ。後ほど卓話を頂きますのでよろしくお願い致します。米山記念奨学生のチョウドリ・イムル君よろこ。

報告として12月2日にRI.D2770地区の先陣を切ってインタースティミーティングがございました。当日は、各クラブの奉仕活動の報告と記念講演としてオリエンタルランド元専務取締役の奥山康夫氏をお招きして「ディズニー流のおもてなし術」ということで、人なな下準備と緻密な計画があり、そこにはプラスして、決断と勇気がいるということ、人の感動というものは期待を超えたところにあるのだという事をお話いただきました。また次年度各クラブ会長幹事のご紹介もございまして、あつという間の半年を思い起こさせる一日になりました。

さて、IM=インタースティミーティングの目的は会員相互の親睦と面識を広めることにあり複数のクラブで実施する都市連合会になるかと思ひます。会員にロータリー情報を伝え、立派なロータリアンになってもらうため、経験豊かなリーダーのもとにロータリーの奉仕の理想を勉強する会であり、奉仕の在り方を話し合う機会、決議や決定はありませんが、この目的達成のための発表の場になるかと思ひます。浅水ガバナーの話を聞いて、1年経ったあのような素晴らしいスピーチができるのかなと思ひ、よく会長は1年経ってやつとロータリーの会長になるのだと言いますが、残り少ない期間ですが本当に精進していかなければ、私自身はそう思ひました。

ロータリーは何か、それは「過去の実績について話すのではなく、これから何をやるか、それをもってロータリーについて語ってほしい」、これはポールハリスが何十年前に言ったことでもあります。やはり奉仕活動の中にロータリーの原点があるのだらうと思ひます。RI会長のスピーチの中で、奉仕について説いているところが当然ございましたが、奉仕というのは生き方だと、どのようにして生きていくのか、それが世界を変えるのだと、そういうお話しでした。奉仕と言いますと有名な話ですがマザー・テレサさんは裕福な家庭に生まれながらもインドの人に尽くし、死を待つ人をホスピス施設に迎え最期の看取りを

Rotary AGEO ROTARY CLUB

した方ですけれど、そういう活動の中、マザー・テレサさんにある方が「あなたのやっていることは大変立派ですが、言ってみれば大海に一滴の水滴を落とすに等しいのではないですか?」と質問したそうです。すると「確かにその通りです。しかし大海もまた一滴の水滴からできているのです」と答えたそうです。我々の活動というのは1つ1つをみると小さいことかもしれませんが、それが集まって大きな流れになる時、本当に世界は変わるのではないかと思っております。

さて会員増強についてですが、新しい会員が増えることにより情報がさらに豊富になります。私達第5グループの集まりに参加すればさらに勉強になり、地区の行事、委員会に参加すれば友達が増え勉強になります。クラブ内だけの情報源より倍にも3倍にも勉強になり役立ちます。良い友達が増えること、特に親睦旅行や国際大会の旅行に参加すると1週間~10日間宿泊や食事の共にして、酒を飲み懇親を深め、素晴らしい友達ができることになるかと思ひます。クラブの例会に出るだけよりはるかに緊密な連絡ができ、それが人生の素晴らしい関係になっていきます。企業経営の中でよく言われている言葉に「税理士、弁護士、医者」の良き相談相手が必要だということ、これこそがロータリーの会員であることの意義ではないでしょうか。一人でも多くの友人をつくるには各人がその気になって、自分の為だけではなくクラブの会員の為に大いに会員増強に励むべきだと思ひます。関心を持って必ず新会員候補の発見はできるはず。自分のためが、みんなの為になる」ということだと思ひます。冬に入って寒くなり、草木の葉が落ちる中で春の準備は着々と進んでいるのです。この動きも関心を持つとどんな忙しい年の瀬でもあわただしくとも必ずちゃんと見えてくるのだと思ひます。ロータリーの奉仕は「みんなのためになるかどうか」とうたっていますが、みんなの為に一人でも多くの友人を作りたいと思ひます。それには会員各位が常に仲間づくりに関心をもって毎日の仕事、職業に精を出し、必ずや友人が増え、利益につながると思ひます。創立55周年に向けて友達を増やそうではありませんか。それでこそロータリー。それでこそ利益の得る会社になると思ひます。本日もよろしくお願い致します。

幹事報告

樋口 雅之幹事

◆12月15日の例会ですがはじめに年次総会が開催されますので、出来る限り全会員をお願いいたします。また例会主題では新会員の小林裕一郎会員の卓話があり、夕方6時半からは歓迎会が開催されます。ぜひご参加のほどお願いいたします。



◆アトランタ国際大会ですが12/15までに登録していただくと、登録料がお安くなっています。ざっくりとしたスケジュールでは、6/8日に成田出発、10日ガバナーナイト、11日開会式、12日アトランタへ出て、13日に帰国というのが最短になり、それをベースになります。費用の概算はエコノミークラスで約30万円、ビジネスクラスで約60万円です。

◆韓国訪日団が来年2月10日~15日まで、まいます。ホームステイのご協力を大塚崇行青少年奉仕委員長からお声がかかったらぜひご協力をいただければと思ひます。

委員長報告

親睦活動委員会 斎藤 修弘委員長

12月22日のクリスマス例会の最終案内です。今年最後の例会になりますので大勢の皆様のご参加をお待ちしております。よろしくお願ひいたします。



会員増強維持委員会 春日 孝文副委員長

何度かご案内させていただいているように、会員増強に向けて、クラブホームページに、会員皆様のお名前・所属している事業所・会社HPを載せたいと考えております。個人情報の観点から、掲載してよろしいかどうかというアンケートをとらせていただいております。新会員が入会する動機につながればと考えています。ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



Rotary AGEO ROTARY CLUB

ポールハリスフェロー授与

岡野晴光会員、久保田勲会員、関口和夫会員



ロータリー米山記念奨学金授与

米山記念奨学生 チョウドリ・イムル君



先週の週報に載っていたアームレスリングの山本様の卓話を見て、とても盛り上がったのだらうなと思ひ、出席できなかったことを残念に思ひました。学生生活も残り数カ月です。米山記念奨学生としてできるだけ多くの例会に出席したいと思ひます。

例会主題 ~ 卓話

腎・アイバンクについて

地区社会奉仕部門委員長 丹井亮一様(桶川RC)

私の方から少しだけ社会奉仕についてお願いさせていただければと思ひます。今年度の社会奉仕部門では、継続事業ということでポリオ撲滅のためのベクトルキャップ回収事業、腎・アイバンク、それから風化させてはいけない東北復興支援で活動しております。東北復興支援では先日地区大会で集まった義援金で岩泉町に毛布を170枚送らせていただきました。また地区から増資をしてもらって少しでも多く送ればと思ひます。



また認知症サポーター養成講座を引き続き推奨させていただきます。

ていただいております。

腎・アイバンクでは、献眼登録をぜひお願いできればと思ひます。尾花部門委員長の時に大勢登録してくださっていると思ひますが、本日、さらに大勢の方にお願ひできればと思ひます。よろしくお願ひいたします。

地区地域社会奉仕委員会委員長 柴田 覚様(大宮南RC)

本日は「腎・アイバンクについて」をお話しさせていただきます。この事業はどちらかというとライオンズクラブが主力で展開しております。ただ埼玉県だけはRI.D2570地区とRI.D2770地区のロータリークラブがライオンズクラブと手を携えて活動を展開している日本でも唯一の県なんです。ぜひアイバンクにご理解いただいて、まだ視力が回復できず「光」が届いていない患者さんがたくさんいらっしゃいますのでご協力をいただきたいと思います。本日はジャニーズが無償で出演してくれたアイバンク活動啓発DVD「ヒ・カ・リ」を鑑賞いただければと思ひます。



~DVD「ヒ・カ・リ」鑑賞~

いかがでしたでしょうか。濱野バスターガバナーは生前に献眼登録をされていたらいいことをご家族にお伝えしており、1月に亡くなりましたら、すぐに献眼されました。その結果、2人の方に「光」をプレゼントすることができたのです。せっかく献眼登録をしても、ご家族に何も伝えていない方が多く、せっかく登録していても患者さんに行き渡らない場合がございます。ですから登録をされましたらぜひご家族にお伝えいただけます。角膜炎の寿命は200年といわれていますので、献眼には、年齢は関係ありません。血液型も関係ありません。白内障、緑内障は角膜とは別の部分の症状ですので、やはり献眼には関係ありません。献眼でいちばん角膜の状態が良いのは、亡くなってから3~6時間です。亡くなってからすぐに事務局にご連絡をいただければ医師が派遣されます。また献眼は親族優先というシステムが新しくでき、身内の方に優先して献眼されるようになっております。DVDの中にもあったように、現在5000人近い登録患者さんが待機しております。1人の方が亡くなると、2人の方の献眼ができます。また賛助会員というシステムもあり、個人は千円、団体は1万円、活動に支援することができます。ぜひアイバンクにご理解いただき、どうか献眼登録にご協力をお願いいたします。本日はありがとうございました。

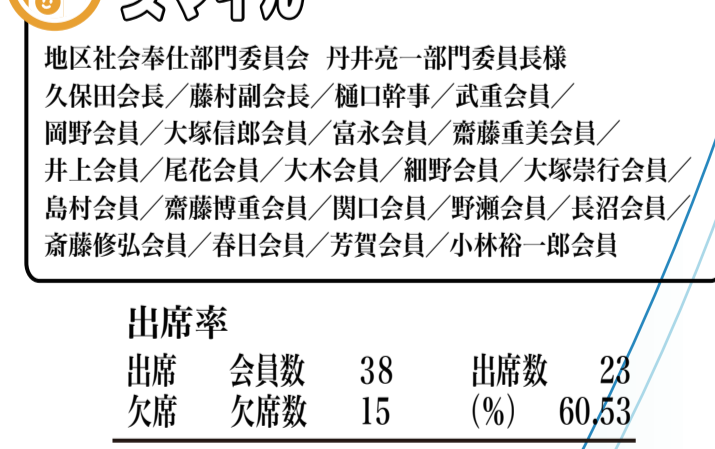
第2664回 例会

2016. 12. 2

於:東武上尾バンケットホール

第5グループ Intercity Meetingが開催されました

第1部、各クラブ奉仕活動報告で、当クラブは久保田会長が「ベクトルキャップ回収BOX」「子ども用相撲まわしを寄贈」「地域医療機関の創立記念イベント参画」「小学生用サッカーゴール寄贈」のそれぞれの活動を報告しました。第2部では(株)オリエンタルランド元専務取締役 奥山康夫様が「ディズニー流のおもてなし術」を記念講演してくださいました。第3部では次年度会長幹事が紹介されました。ホストいただいた上尾西RCさん、ありがとうございました。ご出席いただいた会員皆様、お疲れ様でした。



丹井部門委員長様、柴田委員長様 卓話いただきありがとうございました!

スマイル

地区社会奉仕部門委員会 丹井亮一 部門委員長様
久保田会員 / 藤村副会長 / 樋口幹事 / 武重会員 / 岡野会員 / 大塚信郎会長 / 富永会員 / 齋藤重美会員 / 井上会員 / 尾花会員 / 大木会員 / 細野会員 / 大塚崇行会員 / 島村会員 / 齋藤博重会員 / 関口会員 / 野瀬会員 / 長沼会員 / 斎藤修弘会員 / 春日会員 / 芳賀会員 / 小林裕一郎会員

出席率			
出席	会員数 38	出席数 23	(%) 60.53
欠席	欠席数 15		
前々回確定修正 (%)	92.11	欠席数 3	(M・U) 8

第2664回 例会 第5グループ Intercity Meetingが開催されました

2016. 12. 2 於:東武上尾バンケットホール

第1部、各クラブ奉仕活動報告で、当クラブは久保田会長が「ベクトルキャップ回収BOX」「子ども用相撲まわしを寄贈」「地域医療機関の創立記念イベント参画」「小学生用サッカーゴール寄贈」のそれぞれの活動を報告しました。第2部では(株)オリエンタルランド元専務取締役 奥山康夫様が「ディズニー流のおもてなし術」を記念講演してくださいました。第3部では次年度会長幹事が紹介されました。ホストいただいた上尾西RCさん、ありがとうございました。ご出席いただいた会員皆様、お疲れ様でした。

